

海外CEO商談会  
**環境技術**  
CEO商談会2022  
(オンライン)

開催日時

2023年2月6日(月)  
～2月17日(金)

〈参加国〉

インド インドネシア  
タイ 台湾 フィリピン  
ベトナム マレーシア

## 環境技術CEO商談会2022について

開催日時:2023年2月6日(月)~2月17日(金)

実施方法:オンライン(自社等からWeb会議システムで参加)

募集対象:海外販路開拓、海外展開を目指す中小企業

参加費用:1商談につき5,500円(税込、通訳費含む) ※商談がセットできた場合

### 今年度の商談会参加対象国・地域



インド



インドネシア



タイ



台湾



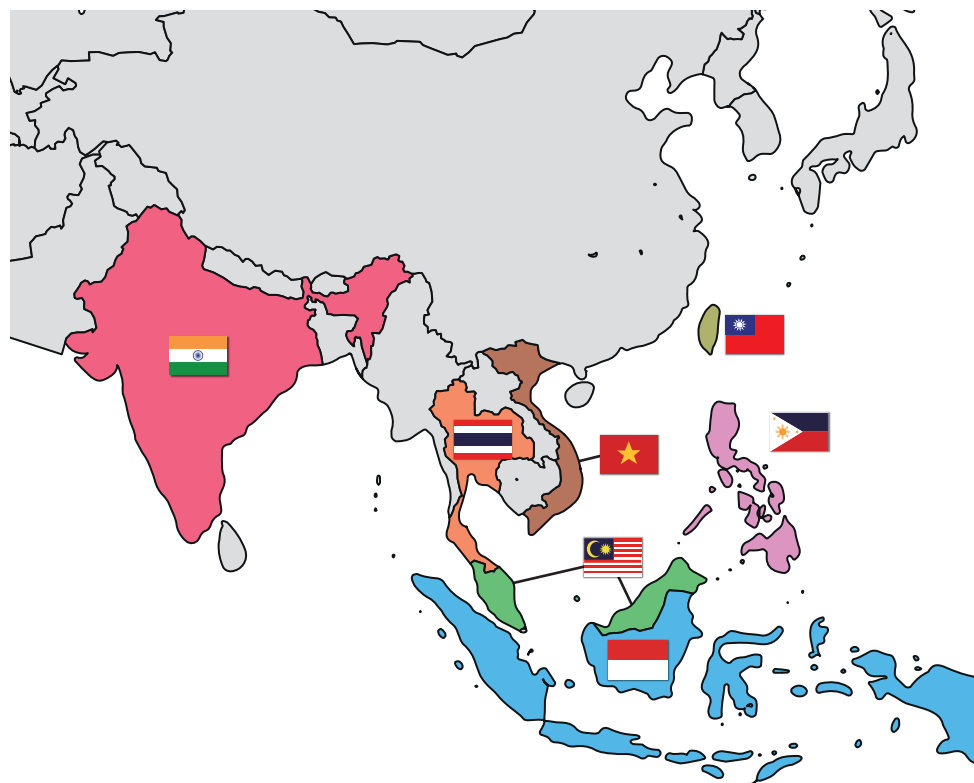
フィリピン



ベトナム



マレーシア



商談会のお申し込みは、

中小機構が運営するビジネスマッチングサイト **J-GoodTech** で

[https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp\\_ceo/ceoecotech/](https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp_ceo/ceoecotech/)

海外CEO商談会



### 海外CEO商談会とは

海外CEO商談会は、海外展開を目指す国内中小企業と、日本企業との連携を希望する海外企業が招聘又はオンラインにて参加する商談会です。国内にいながら信頼のおける海外企業と出会いの場を提供しています。日本企業からの購入、代理店契約・日本製品の販売、合併会社の設立、共同開発・技術提携、日本企業への生産委託等を希望する海外企業経営者(CEO等)が参加します。

### 海外CEO商談会の特徴

- ① 海外企業経営者(CEO等)と直接商談することでスピーディーな意思決定が可能
- ② 海外政府機関等から推薦を受けた海外企業が参加
- ③ 日本企業からの購入、代理店契約・日本製品の販売、合併会社の設立、共同開発・技術提携、日本企業への生産委託等を希望する海外企業が参加
- ④ 全商談に英語又は現地語の通訳が同席するため日本語での商談が可能
- ⑤ 海外展開の専門家が商談ノウハウをアドバイス



# 目次

# table of contents

分野別	ページ	管理番号	企業名	国名
 <b>エネルギー</b> p3～p7	p3	ID01	テクニカル アソシエイツ リミテッド	インド
	p3	ID02	エレンバリー インダストリアル ガス	インド
	p4	ID05	デルフィー TVS テクノロジー	インド
	p4	TH01	サハビリヤ スティール インダストリー	タイ
	p5	TH02	AAE エンジニアリング(タイランド)	タイ
	p5	TH03	ピントン ユーティリティ アンド リニューアブル エネルギー	タイ
	p6	TW01	A ファーム テック	台湾
	p6	VN01	キャス エネルギー ベトナム	ベトナム
	p7	VN02	イーグリーン カンパニー	ベトナム
	p7	MA01	エイチ 3 エス	マレーシア
 <b>水処理・廃水処理</b> p8～p9	p8	ID04	ノルディック コンサルト グループ	インド
	p8	IN01	ラムコマス	インドネシア
	p9	TW02	フェンリ	台湾
	p9	VN03	エンバイロンメンタル マテリアルズ&エクイプメント ジョイントストック カンパニー	ベトナム
 <b>省エネ</b> p10～p11	p10	ID03	ルチラ グリーン アース	インド
	p10	VN04	ベンコン	ベトナム
	p11	VN05	ダフォニメックス	ベトナム
	p11	MA02	セダニア テクノロジーズ	マレーシア
 <b>カーボンニュートラル・その他</b> p12～p14	p12	IN02	ウィン グループ	インドネシア
	p12	IN03	シーウィード バイオバック インドネシア	インドネシア
	p13	PH01	ナノトロニクス	フィリピン
	p13	VN06	カンキョウ エンバイロンメント ソリューションズ	ベトナム
	p14	VN07	マイ ホア グループ	ベトナム



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社  
設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



インド

エネルギー

ID01

## テクニカル アソシエイツ リミテッド

Technical Associates Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ラクナウ

[他事務所] ノイダ

[HP] <https://www.techasso.com>



設備例①



設備例②



設備例③

- 設立年:1967年
- 資本金:5600万円
- 従業員数:300名
- 売上高:53億円
- 事業内容:変圧器製造・改修、電力供給関連
- 主要製品:各種変圧器、再生可能エネルギー
- 取引先:電力会社
- 国際認証 ISO45001
- 日本企業との取引経験:有

### [会社概要]

インド有数の変圧器メーカーで、発電所、変電所向け超高压変圧器や工場等産業向け高圧変圧器の製造を行っている。インド、ザンビア、アフリカ、バングラデシュ、ネパールにおいて、60万台以上の供給実績がある。近年では再生可能エネルギー分野にも力を入れており、太陽光発電、風力発電、バイオマス発電分野への進出を進めている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社設立

グリーンエネルギー関連事業への進出のため日本企業とのインド国内での合併会社設立を希望している。具体的にはエネルギー貯蔵技術(電力会社用途、消費者用途)、グリーン水素の製造用電解槽や貯蔵・運搬関連技術、電気自動車の充電ステーション用のバッテリーやプラグ関連について、技術やノウハウを持っている日本企業との商談を行いたい。最終的にはインドでの現地生産を確立するため、製品や原料、製造設備や工場レイアウトなど製造全般に関する技術やノウハウの提供を期待している

#### ■ 共同開発・技術提携

変圧器分野ではインド有数の技術を有しているが、超高压用途における変圧器リアクトルや、鉄道用の変電設備分野は技術不足であり、これら分野での事業拡大に日本企業の技術を導入したい。インドでの現地生産を可能にする設計、製造、原材料の仕様などの技術やノウハウの提供を期待している。製造技術の移転、原材料等の開示、ライセンス生産等を検討している。



インド

エネルギー

ID02

## エレンバリー インダストリアル ガス

Ellenbarrie Industrial Gases Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] カルカッタ

[他事務所] ハイデラバード

[HP] <https://www.ellenbarrie.com> ウェストベンガル州



- 設立年:1973年
- 資本金:1億9000万円
- 従業員数:200名
- 売上高:4億9000万円
- 事業内容:医療・産業用ガス製造、販売
- 主要製品:酸素、窒素、二酸化炭素、アルゴン等
- 取引先:医療機関、製鉄関連、電力関連等
- 国際認証:ISO9001、ISO14001、ISO45001
- 日本企業との取引経験:有(製品輸入)

### [会社概要]

産業用ガス及び医療ガスの製造、販売を行っている。主に液体ガスとして、酸素、窒素、アルゴン、二酸化炭素、水素、その他混合ガス等の幅広い産業に利用されるガスを製造し、インドの南部と東部の医療、製鉄、石油精製、電力企業等に流通させている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

ガスの製造能力に向上させるため、将来的にはガス製造用プラント等の増設等を検討している。また、医療用途呼吸ガス、シリコン系ガス等の特殊ガスについても同様の計画を有する。これらに加え、液体ガスの輸送技術について、日本企業との共同開発・技術提携を希望している。



インド

ID05

## デルフィー TVS テクノロジー

Delphi-TVS Technologies Ltd

【参加予定者】 取締役

【本社】 チェナイ

【他事務所】

マヌール  
オラガダム

【HP】 <https://www.delphitvs.com/>



ロータリー燃料噴射装置



ポンプ接続システム

- 設立年: 1989年
- 資本金: 1億4000万円
- 従業員数: 2000名
- 売上高: 259億円
- 事業内容: ディーゼル用高圧燃料噴射システムの開発、製造
- 主要製品: ディーゼル用高圧燃料噴射システム
- 取引先: 国内外自動車メーカー
- 国際認証: ISO9001、ISO14001、ISO/TS16949
- 日本企業との取引経験: 有

### 【会社概要】

米国の大手自動車部品サプライヤーとインド最大の自動車システムサプライヤーとの合併会社であり、自動車、トラクターなどのディーゼルエンジン用燃料噴射装置を製造している。当社は、チェナイとマヌールに自社工場を有しており、インド国内のほぼ全てのディーゼルエンジンメーカーへ製品を供給している。また、技術開発センターを有しており、製品開発の全工程を自社内で行うことが可能である。今後はEVや水素自動車(ICエンジン、燃料電池)など、新たなエネルギーの新製品製造も視野に入れた事業展開を計画している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

既存事業で培った高度な精密機械加工技術やシステムインテグレーションのノウハウを生かし、グリーンテクノロジーなどの新たな技術分野で共同開発・技術提携を行いたい。具体的には、圧力天然ガス(CNG)、水素燃料電池、電気自動車部品において、インド国内で量産するための技術協力を期待している。優先順位は、電気自動車部品、水素燃料電池、CNGである。その他、当社の精密加工技術の応用が可能な油圧ポンプ製造や医療機器分野への進出も検討しており、同分野での技術提携にも関心がある。



タイ

TH01

## サハビリヤ スティール インダストリー

Sahaviriya Steel Industries PLC.

【参加予定者】 代表取締役

【本社】 バンサパン

【他事務所】 バンコク

【HP】 <https://www.ssi-steel.com/>



熱延鋼板製造過程(製鋼所内)



出荷前の熱延鋼板コイル



熱延鋼板の製品例

- 設立年: 1990年
- 資本金: 378億円
- 従業員数: 3000名
- 売上高: 1316億円
- 事業内容: 鉄鋼の製造、販売
- 主要製品: 自動車、家電製品、及び建設用の熱延鋼板
- 取引先: 自動車メーカー、建設業、家電メーカー他
- 国際認証: ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験: 有(合併、技術提携)

### 【会社概要】

年間 400 万トンの生産能力を有する東南アジア最大の熱間圧延鋼板製造メーカー。当社の製品は熱延鋼板コイルとして、建設、エネルギー、鋼管、ガスボンベ、コンテナ、自動車など、タイ国内の多くの産業で利用されるとともに、海外にも輸出されており、国内外の鉄鋼需要に対応している。今後は、持続可能なビジネスとして、グリーンテクノロジー、バイオテクノロジー、再生可能エネルギー、水素技術に取り組む計画で、天然資源の消費を減らすことで環境汚染の極小化に努めていく。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

タイ政府の二酸化炭素排出量削減政策に沿って、再生エネルギー、水素製造、バイオエネルギーなどの新エネルギーを導入し、グリーンスティールの製造に取り組みたい。具体的には、現在製造過程で利用している原油をバイオガスに転換するとともに、バイオガス生産や水素製造などについて共同開発・技術提携を希望している。



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



タイ

エネルギー

TH02

## AAE エンジニアリング (タイランド)

AAE Engineering (Thailand) Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チョンプリ [他事務所] ベトナム

[HP] <https://www.aae-eng.com/main.php>



請負事例: 石油化学プラント



請負事例: 発電所



HVAC事例

- 設立年: 2006年
- 資本金: 5億5000万円
- 従業員数: 62名
- 売上高: 15億1000万円
- 事業内容: 建設業、ソフトウェア業
- 主要製品: 工場、プラント、商業施設などの空調システム
- 取引先: 工場、プラント、商業施設、政府施設等
- 国際認証: ISO9001、ISO45001
- 日本企業との取引経験: 有(輸入)

### 【会社概要】

工業プラント、製造工場、物流施設等の大規模施設向けに、MEPシステム(機械、電気、給排水衛生設備)やHVAC(空調)システムの設計、設置、保守をワンストップで提供している。今後はこれら既存事業に加え、顧客の新たなニーズに応えるため、エネルギーソリューションの提供も実施していく予定。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

Solar Rooftop(屋上PV)、Solar Farm Tracking(太陽光追従)等のハード及びソフト両方の太陽光関連製品と、エンジニアリング 設置、保守などの技術やノウハウについて日本企業と共同開発・技術提携を希望している。販売先としては、MEPシステムやHVACシステムの販売先である新規顧客や既存顧客を想定している。



タイ

エネルギー

TH03

## ピントン ユーティリティ アンド リニューアブル エネルギー

Pinthong Utilities and Renewable Energy Co., LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チョンプリ [他事務所] ラヨン

[HP] <https://www.pinthongindustrial.com/>



工業団地 ピントン1



物流団地 ピントンランド



団地内電力施設

- 設立年: 2021年
- 資本金: 19億円
- 従業員数: 一
- 売上高: 18億円
- 事業内容: 工業団地デベロッパー
- 主要製品: 工業団地、団地付帯施設
- 取引先: 自動車部品メーカー等
- 国際認証: ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験: 一

### 【会社概要】

タイ工業団地会社 (IEAT) との協力を通じ、東部経済回廊 (EEC) の一部であるチョンプリやラヨンなど、タイ政府がインフラ開発を進める戦略的エリアにおける工業団地の開発に携わり、現在6つの工業団地と1つの物流団地を運営している。自然災害防止のために事業地域周辺に緑地やエコベルト緩衝空間を設け、事業エリア内の施設やユーティリティを計画、管理及び開発するなど、エコ工業都市をコンセプトとした工業用地の運営も行う。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

当社が運営する工業団地に設置する発電設備の共同開発・技術提携を希望している。現在当社が運営する6つの工業団地と1つの物流団地のすべてに配電する計画で、発電規模は100メガワット(100工場分)を想定している。使用エネルギー源は天然ガスであり、天然ガス発電にかかる技術や実績を有する日本企業との商談を希望している。合併会社の設立も視野に入れている。



台湾

エネルギー

TW01

## A ファーム テック

A Farm Tech. Co. Ltd

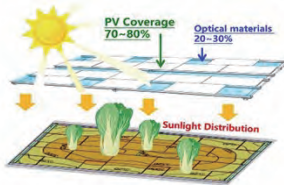
[参加予定者] 代表取締役  
[本社] 新北市 [他事務所] ー  
[HP] <https://www.a-farm.co/>



太陽光発電モジュール



栽培風景



イメージ図

- 設立年: 2015年
- 資本金: 500万円
- 従業員数: 3名
- 売上高: 2800万円
- 事業内容: 営農型太陽光電システムの設計、調達、施工
- 主要製品: 太陽光発電モジュールの設計、製造、販売
- 取引先: ソーラーエネルギー業界、農業、食品業界、政府系機関
- 国際認証: ー
- 日本企業との取引経験: ー

### [会社概要]

太陽光のモジュールを最適に配置したソーラーパネルと水耕栽培システム(無土壌栽培)を組み合わせ、太陽光パネル下部での効率的な営農を可能にする。国内の農業、食品メーカー及び官公庁等実績を有するが、海外での事業展開に課題がある。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

農産物の生育に係る光学設計に関して技術を有する日本企業との共同開発・技術提携を希望している。製品のターゲット市場候補地は豪州や中東地域などを想定している。共同開発・技術提携により1メガワットの発電量を実現した後は、合併会社の設立も視野に入れている。



ベトナム

エネルギー

VN01

## キャス エネルギー ベトナム

CAS ENERGY VIETNAM

[参加予定者] 代表取締役  
[本社] ダナン [他事務所] ー  
[HP] <https://cas-energy.com/>



発電所の建設、改修



太陽光発電



風力発電

- 設立年: 2007年
- 資本金: 2億3300万円
- 従業員数: 50名
- 売上高: 3億9900万円
- 事業内容: 産業用電力管理システムの開発等
- 主要製品: 電力管理システム
- 取引先: 電力会社等
- 国際認証: ISO9001
- 日本企業との取引経験: ー

### [会社概要]

発電所、変電所、再生可能エネルギー、ハイテク農業向けに配電を最適化する電力管理システムを提供している。また、太陽光発電を推進しており、営農型太陽光発電分野では13件のプロジェクトに関わった実績を有する。更には、スマート農業、廃棄物処理事業の研究・開発に取り組んでいる。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

農作物廃棄物を利用したバイオガス、バイオエネルギー及び堆肥を生成する技術を有する日本企業との共同開発・技術提携を希望している。なお、一日あたり10から100トンの廃棄物処理能力の機器を有することが望ましい。また、1メガワット未満の風力発電にも関心がある。

#### ■ 日本企業からの購入

スマート農業事業の進出のため、日本企業から農業用ロボットや、収穫用機器、ビニールハウス栽培設備等の購入を希望している。



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の  
設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



ベトナム

エネルギー

VN02

## イーグリーン カンパニー

EGREEN Company

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハノイ

[他事務所] -

[HP] <https://egreenpro.com/>



発電機用バイオガス精製機

- 設立年:2017年
- 資本金:3500万円
- 従業員数:16名
- 売上高:4200万円
- 事業内容: バイオガス生産、  
バイオガス発電システム販売
- 主要製品: バイオガス発電システム
- 取引先: 畜産農家等
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: 無

### [会社概要]

家畜排泄物を活用したバイオガスを生産しており、軽油等を動力とするディーゼル発電機を使用する畜産農家等に対し、バイオガスを動力とした発電機及びシステムを販売している。その他、調理用のバイオガスの生産も手掛けており、一般家庭向けに販売しているほか、導入後のメンテナンスも対応している。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製のディーゼル発電機やエンジン、シリンダー及びピストンといった関連部品について、日本企業の代理店としてベトナム国内で販売することを希望している。

#### ■ 日本企業からの購入

バイオガス生産及びバイオガス発電に関して、日本企業の製品・技術を導入したい。具体的には、バイオガスを過装置に関して、日本企業のフィルターシステムの導入を希望している。ベトナムの家畜排出物から生成するバイオガスは、H<sub>2</sub>S(硫化水素)含有量が高く、ろ過・生成コストが高いことが課題である。



主力製品であるバイオガス発生機



マレーシア

エネルギー

MA01

## エイチ 3 エス

H3S Sdn Bhd

[参加予定者] 取締役

[本社] クアランプール [他事務所] -

[HP] -



PKS



タンクコンテナ

- 設立年: 2022年
- 資本金: -
- 従業員数: 5名
- 売上高: -
- 事業内容: グリーン水素の製造、貯蔵、運送
- 主要製品: グリーン水素
- 取引先: -
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: -

### [会社概要]

グリーン水素の製造・販売を目指すスタートアップ企業。パーム油を原料としたバイオマス発電からグリーン水素を生成しており、貯蔵技術に関しては特許を有する。特徴としては、水素を圧縮又は液化することなく、安定的にタンクコンテナ等に充填することができる点が挙げられる。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

グリーン水素の貯蔵技術に関する技術を活用し、マレーシアから日本までのタンクコンテナ輸送、更には輸送後、燃料として問題なく使用することが出来るかを日本企業と共同開発・技術提携することで検証したい。更には、空タンクコンテナの返却時の安全性についても検証することを希望している。





インド

ID04

## ノルディック コンサルト グループ

NORDIC CONSULT GROUP

[参加予定者] 代表取締役  
[本社] ノイダ [他事務所] ー  
[HP] <https://nordic-consult.org/>



農業プロジェクト事例



環境事業のシンボル

- 設立年: 2018年
- 資本金: 176万円
- 従業員数: 5名
- 売上高: 5300万円
- 事業内容: サービス業
- 主要製品: 環境等に関するコンサルティングサービス
- 取引先: 国内企業、政府機関等
- 国際認証: ー
- 日本企業との取引経験: ー

### 【会社概要】

上下水道、廃棄物管理等に関する北欧地域の技術をインド全域に提供するため、主に政府機関や自治体と連携して環境、教育、観光の三分野で事業を行っている。特に環境分野の事業として、廃水管理及び排水処理施設等の運用改善等のコンサルティングにより廃水の再利用を進め、地域の河川や水域の汚染負荷軽減に貢献している。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

コンサルティング先である自治体に対し、給排水ポンプの稼働効率化に資するソフトウェアや関連機材を有している日本企業との商談を希望している。また、ポンプ操作に限らない業務の効率化や、ロボティクス分野においてインド市場の更なる開拓を目指しており、日本企業の代理店として上記分野関連製品を販売したい。



インドネシア

IN01

## ラムコマス

PT. RAMCOMAS MANDIRI

[参加予定者] 代表取締役  
[本社] ジャカルタ [他事務所] ー  
[HP] <http://www.ramcomas.co.id/>



排水処理装置



バイオタンク



グリース除去溝

- 設立年: 1988年
- 資本金: 7500万円
- 従業員数: 20名
- 売上高: 1050万円
- 事業内容: 廃水処理システムの設計、製造、設置、メンテナンス
- 主要製品: 下水処理システム、産業廃水処理システム
- 取引先: 大学、研究所、工場、ショッピングセンター、オフィスビル、不動産会社など
- 国際認証: ISO14001
- 日本企業との取引経験: 有

### 【会社概要】

廃水、水処理システムに係る設計、供給、サービス及び保守を行っている。具体的には、排水処理場の設計・構築、グリーストラップ、バイオ浄化槽製造、硬化樹脂製パネルタンク製造など多岐にわたり、ディスクディフューザーとは異なるサブマージ型エアレーターディフューザー製造に特化している。大学、研究所、工場、ショッピングセンター、オフィスビルなどインドネシア国内で様々なプロジェクトに携わっている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日本の先進的な廃水処理技術を導入し、国際プロジェクトや政府プロジェクトなどの大型事業に取り組むべく、日本企業と合併会社の設立を希望している。大型事業とは、スラウェシやカリマンタンなどの地域開発事業における水処理プロジェクトへの参入を想定している。

#### ■ 日本企業からの購入

廃水処理に関して、油分やグリース、過剰BODの除去に係る最新の技術や製品を導入したい。具体的には、主に商業施設を対象とした廃水処理に利用される酸素移動や、ろ過システムで用いられる製品や水の浄化、グリース除去に使用する製品を調達したい。



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



台湾

水処理・廃水処理

TW02

フェンリ  
Fenri Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役  
[本社] 新北市 [他事務所] ー  
[HP] <https://www.fenri.com.tw>



水処理のワンストップソリューション



クラウドモバイルデバイス

- [会社概要]**
- 設立年: 1998年
  - 資本金: 7000万円
  - 従業員数: 25名
  - 売上高: 2億円
  - 事業内容: 水処理エンジニアリング・サービス業
  - 主要製品: 水質管理に関するモバイルクラウド AI・IoTデバイス、プラットフォームサービス等
  - 取引先: 水処理施設、廃水処理を行う製造業者や病院等
  - 国際認証: ISO46001 (申請中)
  - 日本企業との取引経験: ー

**[会社概要]**

水処理に関するAI・IoTを活用したワンストップ型のソリューション、エネルギー管理システム、水質改善システムサービスを提供する。事業領域としては、遠隔メンテナンス、スマート水質改善計画、下水道システム管理、河川・湖・貯水池の水質管理など、多岐にわたる。

**商談会参加目的**

**■ 日本企業からの購入**

水質、振動、水位を感知する目的等に使用されるポジショニングセンサー、傾斜センサー、超音波センサー、COD(化学的酸素要求量)アナライザー、光学センサー等の調達を希望している。



ベトナム

水処理・廃水処理

VN03

エンバイロメンタル マテリアルズ&エクイPMENT  
ジョイントストック カンパニー  
Environmental Materials and Equipment Joint Stock Company 13

[参加予定者] 部長  
[本社] ハノイ [他事務所] ー  
[HP] <http://urencol3.com.vn/gioi-thieu.html>



産廃物運搬車



オートクレーブ



廃棄物処理

- [会社概要]**
- 設立年: 2007年
  - 資本金: 1億4000万円
  - 従業員数: 80名
  - 売上高: 3億円
  - 事業内容: 有害廃棄物処理関連事業
  - 主要製品: 医療廃棄物輸送・処理等
  - 取引先: 医療関連施設、健康ケア関連施設等
  - 国際認証: ISO9001、ISO14001、ISO45001
  - 日本企業との取引経験: 有(共同開発・技術提携)

**[会社概要]**

医療分野を中心に、廃棄物の収集、輸送、処理を行う。また、環境衛生関連機器の販売や廃水処理事業等の環境保護に関する事業を展開している。2020年には、産業貿易省との研究開発で、医療廃棄物用蒸気滅菌(オートクレーブ)システムを開発し自社事業で活用している。2023年には、ハノイのナムソン廃棄物処理区で、環境に配慮した技術を導入した医療廃棄物及び有害産業廃棄物処理施設(15トン/日の焼却システム)を開設する計画。

**商談会参加目的**

**■ 共同開発・技術提携**

当社の開発した医療廃棄物用蒸気滅菌(オートクレーブ)システムの設備能力の多様化に対応すべく、日本企業との共同開発・技術提携を希望している。また廃水処理システムについて処理能力向上のため、共同開発・技術提携を希望している。その他、医療用プラスチックをリサイクルする技術についても関心が高い。



インド

省エネ

ID03

## ルチラ グリーン アース

RUCHIRA GREEN EARTH PVT. LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ヤムナナガル [他事務所] ニューデリー

[HP] <https://ruchiragreenearth.com/>



リチウムイオンバッテリー例①



リチウムイオンバッテリー例②



リチウムイオンバッテリー例③

- 設立年:2020年
- 資本金:22億5000万円
- 従業員数:210名
- 売上高:718億円
- 事業内容:リチウムイオンバッテリー製造
- 主要製品:各種リチウムイオンバッテリー: EV、太陽光電池、テレコム、ESS(蓄電)の各用途
- 取引先:2輪、3輪EV業界、蓄電業界、ソーラーメーカー
- 国際認証:ISO9001、ISO14001、ISO14064、ISO50001
- 日本企業との取引経験:有

### 【会社概要】

リチウム電池貯蔵ソリューションを提供しており、40年の歴史を有するインドの製紙業界大手のRuchira Power Groupに属する。高品質のリチウムイオンバッテリーを製造し、Eスクーター、Eオート、EVバッテリーメーカー、ソーラー街路灯、ソーラーLEDエネルギー貯蔵システム等の各種用途に使用されている。現在はリチウムイオンバッテリーのセルを中国から輸入しているが、セルのアンバランスや熱暴走といった品質の安定性に課題を有する。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

EV、ESS(電力貯蔵システム)や将来の新たなグリーンテクノロジー分野を対象に、リチウムイオンバッテリーの技術を有する日本企業との合併会社設立を希望している。合併会社設立の候補地はインド北部地域を想定している。当社希望の合併会社では、2輪・3輪向け、500KWから2500KWの大容量電池貯蔵向け、フォークリフトや軽トラック向け等の3ステップでEVへの展開を想定している。



ベトナム

省エネ

VN04

## ベンコン

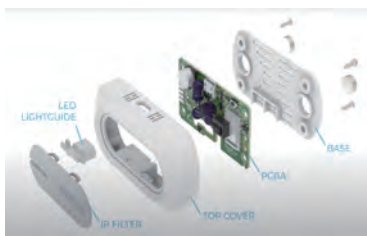
BENKON

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ホーチミン

[他事務所] —

[HP] <https://benkon.io/>



当社製品の構造図



当社製品の取付部



当社製品の操作機器

- 設立年:2020年
- 資本金:550万円
- 従業員数:10名
- 売上高:1700万円
- 事業内容:ソフトウェア業
- 主要製品:電力監視及び制御システム
- 取引先:ホテル、レストラン、学校等
- 国際認証:—
- 日本企業との取引経験:有

### 【会社概要】

エアコン消費電力の監視・制御システムの開発、販売を行う。ホテルやレストラン等に販売実績を有しており、評価、測定サービス等のコンサルティングも併せて提供している。当社の製品を導入することにより、電力使用状況を正確に把握することが可能となり、消費電力の改善効果を期待することが出来る。将来的には、更なる電力効率向上とシステム運用の最適化のために、同社システムにAIを導入する計画である。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

外付け型の電力監視・制御システムである当社製品とエアコン本体との一体化を実現するため、エアコン製造企業との共同開発・技術提携を希望している。共同開発・技術提携に際しては、パートナー企業へ、当社の保有する当該技術に関するハードウェアライセンスとアプリケーションソフトウェアの提供を行う。



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



ベトナム

省エネ

VN05

## ダフォニメックス

Daphonimex Co., Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ダクラク省バンメトット [他事務所] -

[HP] <https://www.daphovina.com/>



水中電源ポンプ



太陽熱温水システム



芝刈り機

- 設立年: 1991年
- 資本金: 4600万円
- 従業員数: 170名
- 売上高: 1億9000万円
- 事業内容: 水中電源ポンプ製造、金型設計等
- 主要製品: 水中電源ポンプ、金型製品等
- 取引先: -
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

ベトナム初の水中電源ポンプ製造メーカーとして1991年に設立され、220種類以上のポンプを開発し、多岐に渡る産業へ供給している。現在では、金型設計、プラスチック射出成形、アルミニウム鋳造等、事業分野を拡大している。また、近年では環境保護にも取り組んでおり、太陽光関連及び廃棄焼却炉システムの開発に取り組んでいる。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

コンデンサーや二次電池の代替となるリチウムイオン電池や新しい蓄電技術に関して、世界基準に準拠した製品を開発するために日本企業との共同開発・技術提携を希望している。合併会社の設立も視野に入れており、共同開発した蓄電製品を国内外に展開していきたい。また、開発した製品は、当社の既存製品である電動ポンプや芝刈り機に搭載することを想定しているほか、電動モーター、自動車等にも適応させる予定である。



マレーシア

省エネ

MA02

## セダニア テクノロジーズ

SEDANIA TECHNOLOGIES SDN. BHD.

[参加予定者] 取締役

[本社] プタリンジャヤ [他事務所] -

[HP] <https://www.sedaniainnovator.com/>



持続可能なエネルギー開発



持続可能なヘルスケア



ダム貯水のエネルギーへの変換事業

- 設立年: 2004年
- 資本金: -
- 従業員数: 70名
- 売上高: -
- 事業内容: サービス業
- 主要製品: エネルギー効率化、再生可能
- 取引先: 製造業、商業ビル等
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: -

### [会社概要]

インド上場企業のセダニア・イノベータ傘下企業の一つであり、環境関連事業を展開している。事業内容は持続可能なエネルギー分野でのコンサルティングであり、製造工場や商業ビルのエネルギー効率化や再生可能エネルギーシステム開発において、企画から資金調達、実装、報告まで、クライアントのニーズに合わせて支援を行っている。例えば、エネルギー効率化のために、調査、設計、設備、設置、メンテナンスまでをクライアントに代わって代行することも可能である。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

工場、オフィスビル、店舗等における空調又は冷暖房に係る消費電力削減のため、日本企業と新製品を共同開発・技術提携したい。新製品の顧客ターゲットは、製造業、病院、通信事業者、金融機関、政府機関等を想定している。また、消費電力削減に資する既成システムの購入希望も有する。

#### ■ 合併会社の設立

エネルギー効率化や再生可能エネルギーに係るプロジェクトの規模によっては、日本企業との合併会社の設立も検討している。進出を計画する海外市場は、省エネニーズが高いと思われるインドネシアやベトナム、タイを想定。



インドネシア



カーボンニュートラル・その他

## IN02 ウィン グループ PT. WIN

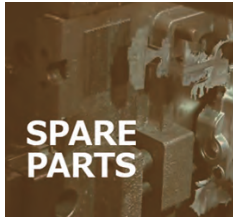
[参加予定者] 代表取締役  
[本社] ジャカルタ [他事務所] —  
[HP] <https://win-therm.com>



メタル処理エンジニアリング



自動車関連エンジニアリング



スペアパーツ生産

- 設立年: 1985年
- 資本金: 2億8000万円
- 従業員数: 400名
- 売上高: 28億円
- 事業内容: 金属加工業、自動車用途向け鋼板製造等
- 主要製品: アルミニウム合金、リサイクルメタル
- 取引先: 日系自動車メーカー
- 国際認証: ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験: 有(合弁)

### 【会社概要】

主に自動車メーカー向けの鉄鋼及びアルミニウム合金の製造を行っている。同社は、プロジェクトエンジニアリング、スペアパーツとサービス、消耗品の分野で事業を展開し、ターンキープロジェクトの一部部品も提供することができる幅広い製品等を製造・販売している。アルミニウム合金の製造における収益性に課題を有しており、競合他社に対して優位なコスト競争力を実現したい。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

アルミニウム合金の大量生産と工程管理技術において日本企業との連携を希望している。提携場所の候補としてはチビトンや 西ジャワを考えており、取引候補先として日系鋳造企業を想定している。

#### ■ 日本企業への製品販売

リサイクルメタルとしてアルミニウム廃材を顧客から調達し、精錬後にアルミニウムインゴットを顧客に戻して加工賃を得るといったビジネスを展開している。日系企業との間で、当ビジネスの拡大に関心がある。

インドネシア

## IN03 シーウィード バイオパック インドネシア PT Seaweedtama Biopac Indonesia

[参加予定者] 代表取締役  
[本社] タンゲラン [他事務所] —  
[HP] <https://www.biopac.id>



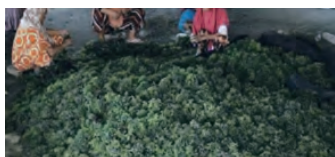
バイオパック袋、シート



食用バイオパック



バイオパック食品包装、ストロー



原材料の海藻

- 設立年: 2019年
- 資本金: 5600万円
- 従業員数: 10名
- 売上高: 2800万円
- 事業内容: 製造業
- 主要製品: 海藻原料の包装シート製造
- 取引先: 食品業界、化粧品業界等
- 国際認証: —
- 日本企業との取引経験: 有(日本企業からの生産受託、製品輸出)

### 【会社概要】

スタートアップ企業として2019年創業し、使い捨てプラスチックに代わる海藻を原料とした環境に優しいバイオプラスチックを使用した各種製品の製造を行っている。主な製品は、包装シート、食用パック、ポーチ等であり、食品業界や化粧品業界で活用されている。当社製品は海藻由来のため、口に含んでも安全で、廃棄したい場合でも土や水に溶ける性質がある。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの生産受託

バイオプラスチックを使用した包装シートに関心のある日本企業との商談を希望している。食品、化粧品、小売業界だけでなく、使い捨てパッケージを使用する業界へ供給することが可能である。

#### ■ 日本企業への製品販売

当社のバイオプラスチックを使用した包装シートを、自社製品の包装シートとして使用したい食品・美容メーカー等、また当社製品を日本国内で代理販売をすることができる企業との商談を希望している。



カーボンニュートラル・その他



日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の  
設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



フィリピン



カーボンニュートラル・その他

PH01

## ナトロニクス NANOTRONICS INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ピナン

[他事務所] ー

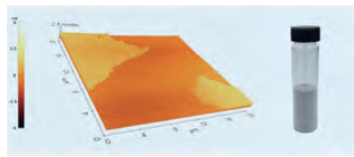
[HP] <https://www.nanotronics3.com>



ナノセルロース結晶(Basic Emtex)



ナノセルロース結晶(Emtex-TP)



ナノセルロース結晶(Filmet)



ナノセルロース結晶(Emtex Derivative)

- 設立年: 2014年
- 資本金: 7000万円
- 従業員数: 5名
- 売上高: ー
- 事業内容: 製造業
- 主要製品: ナノマテリアル製品
- 取引先: 政府機関、大学、包装関連、医療業界、印刷業界等
- 国際認証: ー
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

ナノセルロース結晶を生産し、高度なナノコンポジットポリマー、ナノ構造材料製品及びカスタム製品開発サービスを提供している。ナノセルロース結晶は、ポリマー材料と組み合わせることで、強度向上のほか、生分解性及び生体適合性を生み出す。例えば、石油由来のポリマーとは異なり、生分解性ポリマーマトリックスに添加すると、製品の寿命が尽きた際の汚染を最小限に抑えることが可能。その生体適合性により、様々な医療製品等に適している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

当社が生産するナノセルロース結晶を活用して、新たな最終製品の共同開発・技術提携を希望している。ターゲット分野(用途)としては、3Dプリンター原料、複合素材、医療の3分野を想定している。合併会社の設立により、ナノマテリアル製品の日本を含む国内外への展開を図りたいと考えている。



ベトナム



カーボンニュートラル・その他

VN06

## カンキョウ エンバィロメント ソリューションズ Kankyo Environment Solution Co.Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] フン イェン

[他事務所] 東京

[HP] <https://kes.vn/>



検査ラボ



化学分析



大気測定

- 設立年: 2019年
- 資本金: 1億6000万円
- 従業員数: 80名
- 売上高: 2500万円
- 事業内容: 環境分野に係るコンサルティング業
- 主要製品: 環境モニタリング等
- 取引先: 製造業、廃水処理システム開発業者等
- 国際認証: ISO17025
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

主な事業は、環境モニタリングに係るコンサルティング等を手掛ける。対象分野は、水質、大気、土壌の調査・分析、作業環境測定、廃水・廃棄物処理等であり、今後更に国内市場を拡大したい意向である。なお、株式会社環境管理センターの子会社として設立され、高度な技術や最新の設備を有する他、ベトナム人と日本人の専門家で構成されている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

国内市場の拡大のため、日本企業と共同開発・技術提携を実施することにより、工業団地内の製造業者を対象とした自動監視装置、排出監視装置などの監視機器を導入したい。また、人材教育や設備投資についても、日本企業からの協力を期待している。



VN07

## マイ ホア グループ

Mai Hoa Group Joint Stock Company

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハノイ

[他事務所] —

[HP] <https://maihoagroup.vn/>



製品例

- 設立年: 2014年
- 資本金: —
- 従業員数: 15名
- 売上高: —
- 事業内容: 環境関連製品の製造販売
- 主要製品: 殺菌・消臭関連製品
- 取引先: 卸売業者、小売店、個人消費者
- 国際認証: —
- 日本企業との取引経験: 有

### 【会社概要】

レストランやホテル、スーパーマーケットなどに主に殺菌・消臭関連の製品を販売しているほか、自社の販売サイトでは個人消費者向けの製品を販売している。主要な取扱い製品は、殺菌・消臭ステッカーやパッチ、消臭・殺菌効果のある絵画が挙げられる。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

当社のベトナム全土をカバーする卸売業者とのネットワークや小売店販売網を生かし、日本企業の販売代理店として、環境関連やヘルスケア関連の製品の取扱いを行いたい。



殺菌・抗ウイルスステッカー

国名	ページ	管理番号	企業名
インド	p3	ID01	テクニカル アソシエイツ リミテッド
	p3	ID02	エレンバリー インダストリアル ガス
	p4	ID05	デルフィー TVS テクノロジー
	p8	ID04	ノルディック コンサルト グループ
	p10	ID03	ルチラ グリーン アース
インドネシア	p8	IN01	ラムコマス
	p12	IN02	ウイン グループ
	p12	IN03	シーウィード バイオバック インドネシア
タイ	p4	TH01	サハビリヤ スティール インダストリー
	p5	TH02	AAE エンジニアリング(タイランド)
	p5	TH03	ピントン ユーティリティ アンド リニューアブル エネルギー
台湾	p6	TW01	A ファーム テック
	p9	TW02	フェンリ
フィリピン	p13	PH01	ナノロニクス
ベトナム	p6	VN01	キャス エネルギー ベトナム
	p7	VN02	イーグリーン カンパニー
	p9	VN03	エンバイロンメンタル マテリアルズ&エキイブメント ジョイントストック カンパニー
	p10	VN04	ベンコン
	p11	VN05	ダフォニメックス
	p13	VN06	カンキョウ エンバイロンメント ソリューションズ
	p14	VN07	マイ ホア グループ
マレーシア	p7	MA01	エイチ 3 エス
	p11	MA02	セダニア テクノロジーズ



<https://www.smrj.go.jp/>

商談会のお申し込みは、

中小機構が運営するビジネスマッチングサイト **J-GoodTech** で

[https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp\\_ceo/ceoecotech/](https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp_ceo/ceoecotech/)

海外CEO商談会



## 参加・申し込みに関するお問い合わせ先はこちらまで

お申し込みは  
Webにて受付  
(オンライン登録)

**環境技術CEO商談会2022運営事務局** 担当:市川、大島、伊藤、土山

TEL:03-6407-9377

Email:ecotech-ceo2022@pasia.co.jp

## 商談会事業に関するお問い合わせ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 販路支援部 マッチング支援課 担当: 打田、安居、若林、小谷、宮原

TEL:03-5470-2375 Email:ceo-network@smrj.go.jp

住所: 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

主催: 独立行政法人中小企業基盤整備機構

後援: 経済産業省、中小企業庁、独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人国際協力機構、株式会社日本政策金融公庫、信金中央金庫

株式会社商工組合中央金庫、日本商工会議所、公益財団法人東京都中小企業振興公社、東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター

2022.11